

Lesson21

時制 1 : 現在形と現在進行形 /

今、私、無理やりカニ食べてますけど、普段は食べないんです、カニ。

I am being forced to eat crabs now, but I don't usually eat crabs.

英語には**現在形**や**現在進行形**などの**時制**があります。時制を理解するためには、その**考え方**を理解することがとても大切です。例えば、**現在形**といっても、今まさにしている事について述べるわけではありません。**I am being forced to eat crabs now, but I don't usually eat crabs.**「今、私、無理やりカニ食べてますけど、普段は食べないんです、カニ。」では**現在進行形**と**現在形**の両方が使われています。

このレッスンを受講することで現在形と現在進行形について理解できます。

Topics

時制 1 : 現在形と現在進行形 / I am being forced to eat crabs now, but I don't usually eat crabs.

- Topic1** 現在進行形
- 現在進行中の動作や状況
 - 近い未来
- Topic2** 進行形にしない動詞 (状態動詞)
- 状態動詞の種類
- Topic3** 現在形
- 現在の状態
 - 習慣や反復動作
 - 科学的事実や一般的真理
 - 確定した予定
 - 副詞節や条件節



Wrap-up

DVD 版では練習問題の解説も行います。

I am being forced to eat crabs now, but I don't usually eat crabs.

■ Topic1

現在進行形

現在進行形は「be 動詞+動詞の **ing** 形」で作られ、「～している」のような意味になります。**現在進行形**では**現在進行中の動作**、**一時的な状況**、**近い未来**などについて使います。

●現在進行中の動作や状況

現在進行形では**現在進行中の動作や状況**について表現することができます。

The airplane is flying now. 「飛行機は今、飛んでいます。」

Mr. Lyndon is working hard to pay the debt.

「リンドンさんは借金を払うために一生懸命働いています。」

借金を払うために一生懸命働いているということは**一時的な状況**なので**現在進行形**を使います。

What are they doing in the meeting room now?

「彼らはいま会議室で何をしていますか?」

●近い未来

現在進行形で近い未来の**予定**について述べるすることができます。

I am doing my homework tonight. 「私は今晚宿題をします。」

What are you doing tomorrow? 「あなたは明日何をしますか?」

注意：どのくらい近い未来について使えるかという明確な基準はありません。実際の近さというよりは気持的な近さと考えるほうが良いです。例えば、**We are getting married next year.** 「私達は来年結婚します。」という文は、来年のことなのに現在進行形が使われることがよくあります。

■ Topic2

進行形にしない動詞（状態動詞）

動詞には**動作動詞**と**状態動詞**があります。**動作動詞**はある**動作が進行中**であるということを**進行形**で表現しますが、**状態動詞**は**現在形**のまま**現在の状態**を意味するため、通常は進行形にしません。

I like green tea. 「私は緑茶が好きです。」

like 「好きである」は**状態**の意味なので**進行形**にしません。

●状態動詞の種類

状態動詞には a) **気持ちを表す動詞**、b) **感覚を表す動詞**、c) **その他**、の3つがあります。

a) **気持ちを表す動詞** : hope 「希望する」、know 「知っている」、like 「好きである」、love 「愛している」、remember 「覚えている」、think 「思う」、want 「欲しい」など。

b) **感覚を表す動詞** : feel 「感じがする、感じる」、hear 「聞こえる」、see 「見える」、smell 「臭いがする」、taste 「味がする」

c) **その他** : be 「～である」、have 「持っている」、remain 「～のままである」など。

注意 : 同じ動詞でも**状態**の意味と**動作**の意味の両方で使えるものもあります。

例 : **I think this tea is good.** 「このお茶はおいしいと**思う**。」という文では状態を意味するため、進行形にしません。

I am thinking now. 「私は今、考えているところです。」と「考える」という動作の意味では進行形にします。

■ Topic3

現在形

現在形は現在の**状態**、**習慣**や**反復動作**、**科学的事実**や**一般的真理**、**確実**となった**予定**などの意味で使い、**副詞節**や**条件節**の中で使うこともあります。基本的に主語が**1人称**、**2人称**、**3人称複数**の場合は**動詞の原形**と同じ形を使います。主語が**3人称単数**の場合は**原形**に**s**や**es**を付けた形を使います。

●現在の状態

現在の状態を表現するのに**現在形**を使います。**状態動詞**を**現在形**で使うと**現在の状態**について述べる意味になります。

I live in Tokyo. 「私は東京に住んでいます。」

Rachel is a bookkeeper. 「レイチェルは簿記係です。」

I want to go somewhere tomorrow. 「明日はどこかに行きたいです。」

●習慣や反復動作

動作動詞を**現在形**で使うと**習慣**や**反復する動作**を意味します。

Mr. Sullivan leaves home for work at 7:30 every day.

「サリバンさんは毎日7時半に家から仕事に向かいます。」

Nancy plays tennis every weekend. 「ナンシーは毎週末テニスをします。」

How often does Mr. Dole eat sushi a week?

「ドールさんは1週間に何回お寿司を食べますか。」

●科学的事実や一般的真理

いつの時代も**変わらない事実や真理**は**現在形**で表現します。

The sun rises in the east. 「太陽は東から昇ります。」

Water boils at 100 degrees Celsius. 「水は100度で沸騰します。」

Ice does not melt at 0 degrees Fahrenheit. 「氷は華氏0度では解けません。」

注意 : **過去**、**現在**、**未来**にわたり、太陽が昇る方角や水が沸騰する温度は変わりません。

●確定した予定

確定となった**未来の予定**や**計画**などについて**現在形**で表現することがあります。

My train leaves at noon tomorrow. 「私の乗る電車は明日の正午に出発します。」

●副詞節や条件節

条件・時を表す副詞節で未来について述べる時は**現在形**を使います。

If it rains tomorrow, I will stay home. 「明日雨が降ったら、私は家にいます。」

明日のことですが、現在形にします。

If you don't see Ms. Wei today, please call her tomorrow.

「もし今日ウェイさんに会わなかったら、明日彼女に電話してください。」

You should stop the machine, when the red light turns on.

「赤いライトがいたら、機械を止めてください。」

注意 : 相手の意思を確認したり未来の可能性について述べたりする意味で、**will** や **can** などの助動詞を条件節にいれることができます。

If you will help me, I will cook a meal.

「もしあなたが手伝ってくれるなら、食事を作りましょう。」

If you can pass the test, I will buy you a drink.

「もしあなたがテストに合格したら、飲み物をおごりましょう。」

スコアアップ！

(DVD 版のみ収録)



例題 : As soon as we _____ the payment, we will ship out your order.

- a. receive
- b. received
- c. will receive

a. receive が答えです。

as soon as ~は「～したらすぐに」の意味の接続詞として使うことができます。また、主節は「あなたの注文を発送するでしょう。」という意味になっています。未来のことを述べる時、**as soon as** のような時を表す副詞節の中の動詞は現在形にしますので、**a. receive** が答えになります。

・条件や時の副詞節を作る接続詞：

if 「もし～ならば」、**unless** 「～でない限り」、**in case** 「～の場合は」、**when** 「～する時は」、**as soon as** 「～するとすぐに」など。

接続詞	意味	例文
if	「もし～ならば」	If something happens, I will call you. 「もし何かが起これば電話します。」
unless	「～でない限り」	Unless something happens, I will not call you. 「何かが起こらない限り電話しません。」
in case	「万一～の場合は」	In case something happens, I will call you. 「もし何かが起こった場合は電話します。」
when	「～する時は」	When something happens, I will call you. 「何かが起こった時は電話します。」
as soon as	「～したらすぐ」	As soon as something happens, I will call you. 「何かが起こったらすぐに電話します。」

As soon as we receive the payment, we will ship out your order.

「料金を受け取ったらすぐに、あなたの注文を発送します。」

I'm loving it. ハンバーガーショップの宣伝文句として広く知られているフレーズですね。

love は状態動詞なので進行形にしないはずなのに、どうしてこのようなフレーズが使われているのでしょうか？ひょっとしたら日本でしか使われていないのでしょうか？調べてみたところ米国を含む多くの国でおなじみのフレーズになっているようです。**love** には「楽しむ」という意味があり、この意味では **love** を進行形にして使うことがあります。そのため、単純に **I'm loving it.** は誤りであると決めつけることはできません。それでは、**love** を進行形で使った例文を少し紹介します。

I am loving my new job. 「私は新しい仕事を楽しんでいます。」

Rob has become an English teacher and is loving every minute of it. 「ロブは英語の先生になって、その仕事を存分に楽しんでいます。」

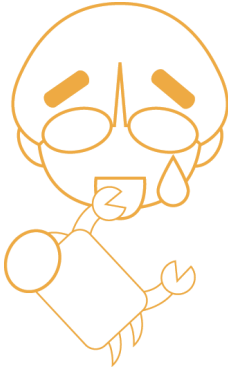
でも、**I love my family.** 「私は私の家族を愛しています。」という文の動詞 **love** は「愛している」という意味で使われているため、進行形にできません。

ハンバーガーを食べる時、思い出してみてくださいね。**I am loving it!**

コーヒープレーク (DVD 版のみ収録)

Wrap-up

- 現在形では現在の状態や習慣・反復動作などについて述べる。
- 副詞節や条件節で未来のことについて述べる場合は現在形を使う。
- 現在進行中の動作に現在進行形を使う。



**I am being forced to eat crabs now,
but I don't usually eat crabs.**

「今、私、無理やりカニ食べてますけど、
普段は食べないんです、カニ。」

主語 代名詞 I 「私は」	述語動詞 be 動詞 + being + 過去分詞 am being forced 「強要されつつある」	追加情報 1 不定詞句 to eat crabs 「カニを食べること」	追加情報 2 副詞 now 「今」
接続詞 but 「しかし」	主語 代名詞 I 「私」	述語動詞 don't + (副詞) + 動詞 don't (usually) eat 「普通は食べない」	目的語 名詞 crabs 「カニ」

Practice

先生の解説を聞き、下記の練習問題を解いてみましょう。(DVD版のみ収録)

1. This oolong tea _____ good.
 - a. is tasting
 - b. tastes like
 - c. taste
 - d. tastes

2. Our system administrator _____ the cause of the system failure right now.
 - a. is determining
 - b. determines
 - c. are determining
 - d. determining

3. The sun _____ in the west.
 - a. rise
 - b. risen
 - c. setting
 - d. sets

Homework

このレッスンに関連した下記の練習問題に挑戦してみましょう。

1. We _____ a presentation on our energy-saving technology at the conference tomorrow.
 - a. are
 - b. giving
 - c. are giving
 - d. were given

2. Most employees _____ to work, because the office is located very far from stations and there are virtually no other ways to get to work..
 - a. have driven
 - b. are driving
 - c. drove
 - d. drive

3. If Mr. Towers _____ to the meeting tomorrow, please tell him to call me.
 - a. comes
 - b. come
 - c. came
 - d. will come

■ Explanation - Practice

1. **This oolong tea tastes good.** 「このウーロン茶はおいしいです。」

解説 : **d. tastes** (3人称単数現在形) が答えになります。 **this oolong tea** (代名詞+不可算名詞) が主語なので動詞は3人称単数現在形にします。そのため、 **tastes** が答えになります。

a. is tasting (be 動詞+ing 形) ですが、 **taste** は感覚を表す**状態動詞**です。状態動詞は進行形にしないので誤りです。 **b. tastes like** (3人称単数現在形+前置詞) は後ろに名詞をつけ **This oolong tea tastes like coffee.** 「このウーロン茶はコーヒーのような味がする。」のように使います。でも、ここでは後ろは形容詞なのでこの選択肢を選ぶことはできません。 **c. taste** (原形) は主語が1人称、2人称、3人称・複数の時に使います。ここでは、主語が3人称・単数なので答えになりません。

2. **Our system administrator is determining the cause of the system failure right now.**

「当社のシステム運営者が今そのシステム不良の原因を探しているところです。」

解説 **a. is determining** (be 動詞+ing 形) が答えです。 **right now** 「今」とあるので「今、原因を探している」という意味にするため現在進行形が答えになります。 **determine** は「(原因など) を探す/確定する」の意味の動詞です。

b. determines (3人称単数現在形) は形としては入れることができますが「今探している」という意味にするには現在進行形のほうが良いです。 **c. are determining** (be 動詞+ing 形) については主語が単数形の名詞なのでダメです。 **are** は主語が複数形の場合にはつけることができます。 **d. determining** (ing 形) だけでは述語動詞にすることはできません。 **be** 動詞が必要です。

3. **The sun sets in the west.** 「太陽は西に沈みます。」

解説 : **d. sets** (3人称単数現在形) が答えです。 **the sun** 「太陽」は3人称・単数として扱うため **set** 「沈む」の3人称単数現在形が答えとなります。科学的な事実なので現在形が答えとなります。

a. rise 「昇る」(動詞) ですが、3人称単数現在形にする必要があります。主語が複数形なら入れられます。 **b. risen** (過去分詞) だけでは文の述語動詞になることはできません。 **c. setting** (ing 形) だけでは述語動詞になることはできません。

■ Explanation - Homework

1. **We are giving a presentation on our energy-saving technology at the conference tomorrow.**

「私達は明日の会議で当社のエネルギー節約技術についてのプレゼンテーションを行います。」

解説 : **c. are giving** (be 動詞+ing 形) が答えです。 **tomorrow** 「明日」とあるので未来の事を話しています。しかし、このレッスンで学習したように、現在進行形では近い未来のことも表現できます。そこで、現在進行形を選びます。

a. are (1人称複数、2人称単数・複数、3人称複数の **be** 動詞) については **we are a presentation** (**we = presentation**) とはならないのでダメです。 **b. giving** (ing 形) で現在進行形を構成するには **be** 動詞が必要です。 **d. were given** (1人称複数、2人称単数・複数、3人称複数の **be** 動詞の過去形・過去分詞) では受動態を作ることができませんが、 **tomorrow** 「明日」とあるのが問題です。

2. Most employees drive to work, because the office is located very far from stations and there are virtually no other ways to get to work. 「事務所は駅から遠く事実上他の通勤手段がないので、ほとんどの従業員は車で通勤しています。」

解説：d. **drive** 「車で行く、運転する」（1人称、2人称、3人称複数の現在形）が答えです。後ろの「事務所は駅から遠く事実上他の通勤手段がない」という事情の説明は現在形でされています。そのため、通勤するという**現在の習慣**について述べていると考え現在形にします。このレッスンで学習したように、**習慣や反復動作は、現在形**で表します。**drive to** 場所とすると「車で場所まで行く」という意味になります。

a. **have driven**（助動詞+過去分詞）を入れると「ほとんどの従業員は車で通勤したことがある」と現在完了形の経験の意味になります。でも、ここでは「他の通勤手段がないので車で通勤したことがある」では文の意味が不自然です。b. **are driving**（1人称複数、2人称単数・複数、3人称複数の**be**動詞+**ing**形）を入れると「ほとんどの従業員は一時的に車で通勤している」のような意味になりますが、他に通勤手段がないという状況を考えれば一時的な状態ではないので、現在形のほうが適切です。c. **drove**（過去形）を入れると「ほとんどの従業員は車で通勤しました」という意味になります。でも、後ろの節では現在の状態について述べているので、主節でも現在形が良いです。

3. If Mr. Towers comes to the meeting tomorrow, please tell him to call me.

「もし明日タワーさんがミーティングに来たら、私に電話するよう伝えてください。」

解説：a. **comes**（**come**の3人称単数現在形）が答えです。**come**は「来る」という意味の動詞です。条件節には現在形を入れるためここでは**comes**を入れます。条件・時を表す副詞節で未来について述べる時は現在形を使います。**Mr. Towers**は**s**が語尾となっていますが1人の人を意味する固有名詞です。そのため、単数扱いにします。

b. **come**（1人称、2人称、3人称複数の現在形、過去分詞）は現在形では3人称単数の主語をとることができません。過去分詞と考えた場合は現在完了形か受身形にする必要があるため単独では使えません。c. **came**（過去形）は未来のことを想定する条件節に入れることはできません。d. **will come**（助動詞+**come**の原形）についても未来に事を意味する条件節は現在形なのでダメです。相手の意思を確認する意味で**will**を条件節で使うことはありますが、ここでは彼の意味ではなく彼が会議に来るか来ないかについてがポイントとなっています。